

シニア就業支援プログラム事業について

1 事業概要

厚生労働省では、平成21年度から民間事業者等に委託をして、地域の多種・多様な関係機関で構成する地域ネットワークと連携・協力したワークショップの実施や、高年齢者と企業等のニーズをマッチングすることにより、地域の55歳以上の高年齢者等に対する雇用・就業の支援等を実施しています。

2 平成22年度の徳島労働局での取組

- ① 委託先 ⇒ 社団法人徳島県シルバー人材センター連合会
- ② 委託期間 ⇒ 平成22年4月1日～平成23年3月31日

3 平成22年度の具体的な取組事例（平成22年12月末現在）

- ① 登録している高年齢者数

943人

- ② 地域ネットワークに属する機関等

徳島県、NPO、県社会福祉協議会、ハローワーク等により構成しており、年に4回程度協議会を開催するとともに、ワークショップを実施しております。

※ワークショップとは・・・高年齢者の多様なニーズに対応するため、地域ネットワーク等を活用し、地域社会へ様々な形で参加できるように支援を行うもの。なお、提供するメニューについては、「職場体験」「就業体験」「ボランティア活動」等の常設メニューを3つ以上設定することとしている。

- ③ ワークショップの実施例

- イ) 職場体験講習の実施例

パソコン、事務処理、介護等の業務を66名が職場体験をしています。

- ロ) 就業体験の実施例

各シルバー人材センターを通じた就職先において、軽作業の就業を18人が体験しています。

ハ) ボランティア活動の実施例

各シルバー人材センター及び地域自治会活動において、草刈り・ボランティアを68人が経験しています。

④ 適性検査の実施

141人の高齢者が職業の適性検査を実施しています。

⑤ 生活就業プランの策定

504人の高齢者が就業プランを策定しています。

4 委託事業の実績（平成22年12月末現在）

① 登録した高齢者のうち、雇用・就業者数及び割合

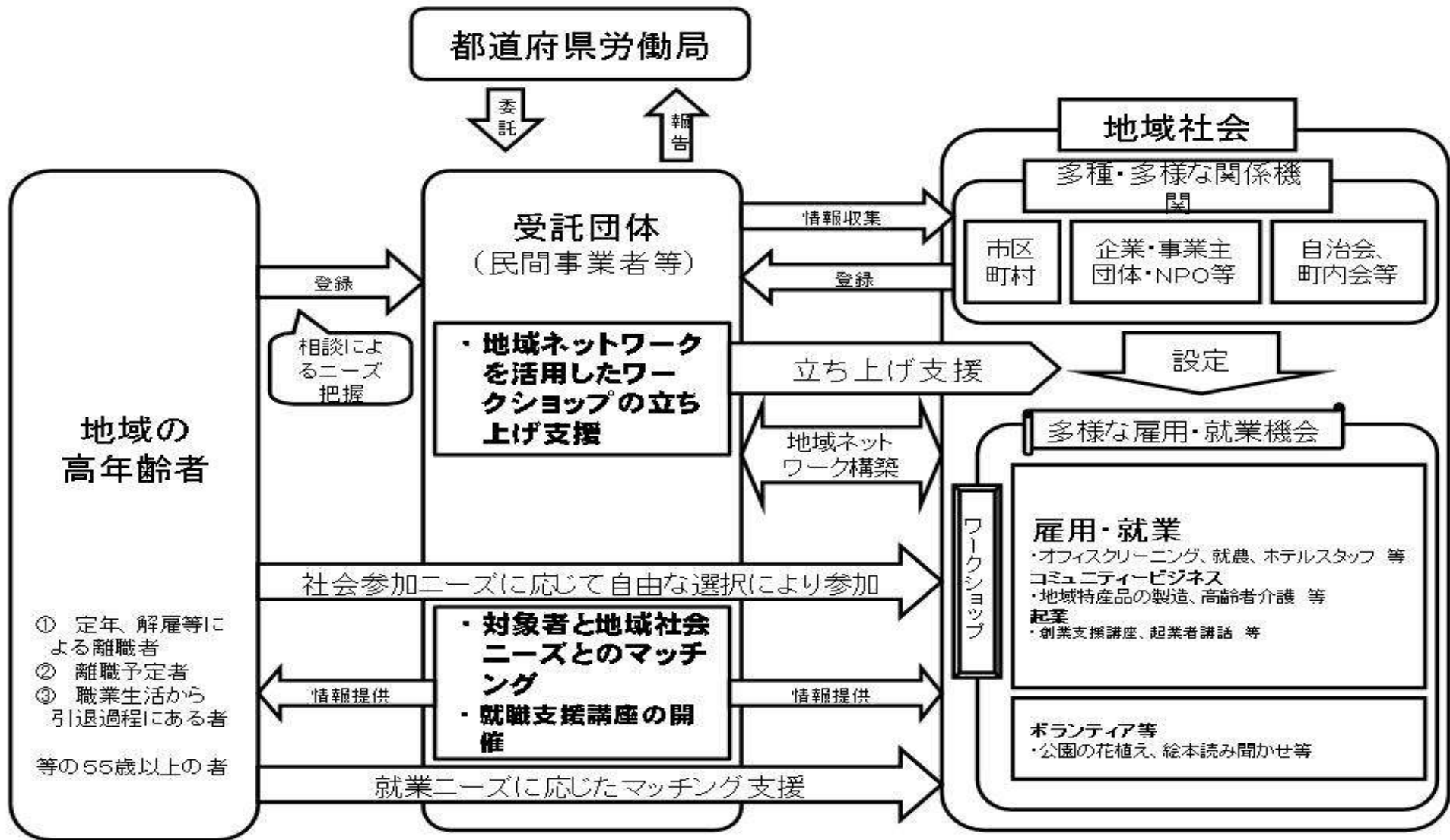
297人（31.5%）

② 登録した高齢者のうち、ワークショップ又は就業支援講座に参加した数及び割合

654人（69.4%）

※平成23年度の事業については、2月下旬頃公示予定です。

シニア就業支援プログラム事業の概念図



シニア就業支援プログラム事業

